

# NIKKENホールディングス(株) 社長

## 金子 幸生



かねこ・ゆきお

福岡市中央区出身。1968年4月16日生まれの57歳。西南学院大学法学院卒。福岡市建設業協会会長、福岡県建設業協会副会長、九州住宅産業協会副理事長。趣味はゴルフ、ランニング

## ホテル建設に着手、受注案件の規模と幅を拡大

念に掲げる中核会社日建建設㈱では、春吉3丁目ホテル、神屋町マンション、和白駅前マンション、東比恵2丁目マニション、港1丁目マンション、大橋4丁目マンションの6現場で工事が進行している。全国大手企業からのマンション建設依頼もあり、これまで以上の規模の工事を手掛けるなど、一つ一つの案件が大型化している。「つながりや人脈でできた仕事を大切にしてきた結果、分譲マンションの施工を手掛ける地場のゼネコンとして評価され、大きな案件まで受注できるようになつた」と手応えを語る。また、昨今の民泊やホテル需要に合わせ、ホテルの施工は同社初の試みとなる。金子社長は「70棟以上の分譲マンションを建設して培ったスキルとノウハウを生かし、今後もマンションやホテル案件を受注していきたい」と抱負を述べる。

7月から新体制となり、専務取締役に古川満氏、常務取締役に須藤耕志氏が昇格し、井上真博氏が取締役工事部部長に就任した。組織面では、将来分社化する可能性も視野に入れ、営業部の中の設計部門を独立させた。持続的な企業を目指し、各部門をより一層強化していく。

“人から始まる、信頼の仕事。”を理念に掲げる中核会社日建建設㈱では、春吉3丁目ホテル、神屋町マンション、和白駅前マンション、東比恵2丁目マニション、港1丁目マンション、大橋4丁目マンションの6現場で工事が進行している。全国大手企業からのマンション建設依頼もあり、これまで以上の規模の工事を手掛けるなど、一つ一つの案件が大型化している。「つながりや人脈でできた仕事を大切にしてきた結果、分譲マンションの施工を手掛ける地場のゼネコンとして評価され、大きな案件まで受注できるようになつた」と手応えを語る。また、昨今の民泊やホテル需要に合わせ、ホテルの施工は同社初の試みとなる。金子社長は「70棟以上の分譲マンションを建設して培ったスキルとノウハウを生かし、今後もマンションやホテル案件を受注していきたい」と抱負を述べる。

7月から新体制となり、専務取締役に古川満氏、常務取締役に須藤耕志氏が昇格し、井上真博氏が取締役工事部部長に就任した。組織面では、将来分社化する可能性も視野に入れ、営業部の中の設計部門を独立させた。持続的な企業を目指し、各部門をより一層強化していく。